

事 務 連 絡  
平 成 2 5 年 2 月 8 日

御担当者様

農林水産技術会議事務局研究推進課  
消費・安全局消費・安全政策課

平成25年度農林水産省所管の研究開発資金の公募について

日頃より農林水産施策の推進にご理解、ご協力を賜り御礼申し上げます。

農林水産省農林水産技術会議事務局では、別紙のとおり、平成25年度予算にかかる「委託プロジェクト研究」、「農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業」及び「レギュラトリーサイエンス新技術開発事業」に関して公募を実施中です。

つきましては、これらの公募について、HP掲載やメールリングリスト等を通じ、関係者の皆様への情報提供にご協力いただけますようお願いいたします。

なお、本公募は、平成25年度予算政府案に基づき行っているため、予算成立が前提となります。今後、予算成立までの過程で内容等に変更等があり得ることをあらかじめご承知おき下さい。

《お問い合わせ先》

【委託プロジェクト研究】

農林水産技術会議事務局研究推進課 一関、吉川

TEL:03(3502)7438(直通)、FAX:03(3593)2209

【農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業】

農林水産技術会議事務局研究推進課 山崎、林田、北谷

TEL:03(3502)5530(直通)、FAX:03(3593)2209

【レギュラトリーサイエンス新技術開発事業】

消費・安全局 消費・安全政策課 大熊、横沼

TEL:03(3502)5722(直通)、FAX:03(3597)0329

## 研究機関等が応募できる研究資金について

### 1. 平成25年度「委託プロジェクト研究」の公募について

農林水産政策上重要な研究のうち、農林水産分野及び関連分野の研究総力をあげて取り組むべき課題について委託プロジェクト研究を実施しています。

25年度より実施する以下の8つのプロジェクトについて、平成25年2月8日(金)～3月28日(木)の日程で公募を実施中です。

- 農林水産資源を活用した新需要創出プロジェクト
- 国産農産物の革新的低コスト実現プロジェクト
- 農地等の放射性物質の除去・低減技術の開発
- ゲノム情報を活用した農畜産物の次世代生産基盤技術の開発プロジェクト
- 食品の安全性と動物衛生の向上のためのプロジェクト
- 水産業再生プロジェクト
- 気候変動に対応した循環型食料生産等の確立のためのプロジェクト
- 地域資源を活用した再生可能エネルギーの生産・利用のためのプロジェクト

詳細については、

⇒ [http://www.s.affrc.go.jp/docs/project/2013/project\\_2013\\_01.htm](http://www.s.affrc.go.jp/docs/project/2013/project_2013_01.htm)

をご参照下さい。

### 2. 平成25年度「農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業」の公募について

農林水産・食品分野の成長産業化に必要な研究開発を推進するため、基礎、応用及び実用化の研究開発段階ごとに、産学の研究機関の独創的な発想や現場のニーズに基づく研究課題の提案を受ける競争的資金事業を実施します。

平成25年度より新規に実施する研究課題については、平成25年2月8日(金)～3月8日(金)の日程で公募を行っています。

詳細については、

⇒ [http://www.s.affrc.go.jp/docs/research\\_fund/2013/sinki\\_koubo\\_2013.htm](http://www.s.affrc.go.jp/docs/research_fund/2013/sinki_koubo_2013.htm)

をご参照下さい。

### 3. 平成25年度「レギュラトリーサイエンス新技術開発事業」の公募について

農林水産省消費・安全局及び農林水産技術会議事務局では、安全な農畜水産物、食品の安定供給に資するよう、食品安全、動物衛生、植物防疫に関する施策の決定に必要な科学的根拠を得るために「レギュラトリーサイエンス新技術開発事業」を実施しています。

平成25年度より新規に実施する研究課題については、平成25年1月31日(木)～3月5日(火)の日程で公募を行っています。

詳細については、

⇒ [http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/regulatory\\_science/h25.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/regulatory_science/h25.html)

をご参照下さい。

なお、これらの公募は、平成25年度予算政府案に基づき行っているため、予算成立が前提となります。今後、予算成立までの過程で内容等に変更等があり得ることをあらかじめご承知おき下さい。